

不適合情報

2020年4月28日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋南西ハッチ室水密扉が開閉機構の動作不良により開操作出来ないことを確認した。当該扉を修理。なお、扉は閉状態であり水密機能に影響なし。	2020/04/22	
2	3号機	中央制御室非常用換気空調系給気フィルタ(A)(B)点検時、中性能フィルタ(A:10枚、B:14枚)に損傷を確認した。当該フィルタを交換。	2020/04/24	
3	5号機	非常用ディーゼル発電機(5B)試運転時、発電機過電圧を示す警報の発生を確認した。電圧発生防止を実施し問題なく試運転を終了。当該事象の原因を調査。なお、当該非常用ディーゼル発電機の機能に問題なし。	2020/04/22	